

PET-CT 検査説明書・同意書

1. PET-CT 検査について

この検査は、ブドウ糖類似体に放射性同位元素を標識したフルオロデオキシグルコース (^{18}F -FDG) という薬剤を静脈注射し全身に行き届いた後、PET-CT 装置で撮影を行い病気の原因や病状を画像にして診断する検査です。

2. 安全性について

使用する薬剤による重篤な副作用の報告はありません。まれに (0.1~1%未満)、発熱、嘔気、掻痒感・じんま疹、血圧上昇・血圧低下、気分不良などを起こすことがあります。もし、副作用が発生した場合は、担当医師が対応致します。

3. 被ばくについて

検査に使用する薬剤により 3~4mSV の放射線被ばくがあります。これは、胃のバリウム検査で受ける放射線量とほぼ同等で、身体への影響は心配ない線量です。

4. PET-CT 検査の限界について

- ・がんの種類 (糖代謝性の低いがん、検査薬の集積が元々強い臓器に発生したがんなど) によっては発見されない場合があります。
- ・血糖値が高い場合、検査前に激しい運動をした場合などにも診断が困難になる場合があります。

5. 検査費用について

PET-CT 検査は、一定の要件を満たした場合にのみ健康保険が適用されます。

保険診療 (3割負担) の場合: 約 30,000 円

自由診療の場合: 約 100,000 円

6. 検査のキャンセル・変更について

・都合が悪く来院できなくなった場合は、速やかにご連絡下さい。遅くとも、**検査前日の 12:00 まで (検査が月曜日の場合は、前週の金曜日 12:00 まで)** におかかりの医療機関までご連絡をお願いします。患者さんご自身のご都合により検査をキャンセルまたは、延期され、薬剤が使用できなくなった場合は、当該薬剤の費用相当を自己負担して頂く場合がございます。ご了承下さい。

- 患者さんご自身の不注意で前処置が守られず検査ができなかった場合
- 検査予定日に来院されなかった場合
- 期限までにご連絡がなく、キャンセルまたは延期となった場合
- 検査開始直前、開始後に検査を拒否された場合

FDG 薬品代: 約 50,000 円

7. 付き添いについて

・患者様お一人で待機できない、移動に介助を要する方は、ご家族の付き添いをお願いします。ただし、妊婦の方や小さなお子様を連れての付き添いは被ばくの関係上ご遠慮ください。

8. その他

- ・検査の 6 時間前から絶食をお願いします。ただし、糖分を含まないお水・お茶は飲んでも構いません。
- ・糖尿病の方は、検査当日の血糖降下剤やインスリンの投与はできません。
- ・妊娠中の方は、検査ができません。授乳中の方は、検査後 24 時間授乳は控えてください。
- ・検査当日は、乳幼児や妊婦との接触は控えてください。
- ・装置のトラブルなどで開始時間が遅れる場合や、災害や交通事情により薬剤 (FDG) が届かない場合は検査ができないことがあります。ご了承下さい。

年 月 日

説明医師名

私は、上記内容に同意致しました。

年 月 日

患者氏名

代諾の場合は不要。代筆の場合は患者記名に () 内に代筆者署名を付記する。

近親者署名 (続柄)

18 歳未満および代諾の場合は必須。18 歳未満では親権者が望ましい。

2021.10 月作成 画像診療科